

多職種連携教育推進室からのお知らせ

第1回 Global Student IPE Leader Camp



2025年3月17日から21日までの5日間、記念すべき第1回 Global Student IPE Leader Campが韓国・済州島で開催されました。韓国、日本、マレーシア、モンゴルの4か国 7大学から学生28名、教員12名が参加し、多職種連携教育（IPE）の役割や課題について理解を深めました。



IPEへの取り組みについて発表



各大学の教員による特別講演



済州漢學大学を訪問

各大学におけるIPEへの取り組みについて、学生たちによる発表が行われました。本学からも学部生・大学院生が参加し、群馬大学のIPEへの取り組みについて発表しました。

その他、各大学の教員による特別講演や障害当事者による講義など、様々なプログラムを通して、IPEの重要性について学びました。また、現地の施設訪問や文化体験を通して、貴重な国際交流を体験しました。

群馬大学公式HPにて動画を公開中
QRコードから閲覧可能です



群馬大学医学部保健学科及び大学院保健学研究科では、社会の課題解決を目指して、研究、教育、地域保健活動、国際保健活動に積極的に取り組んでいます。これらの活動を進めるための組織として保健学研究科附属研究・教育センターが設置され、このセンター内には5つの推進室があります。今回は多職種連携教育推進室からの報告になります。

私たちの活動をご覧いただき、ご意見をお聞かせください。

アンケートへのご協力をお願いいたします。⇒

お問合せ先：保健学研究科長 齋藤貴之 (tsaitoh@gunma-u.ac.jp)



R6年度地域貢献事業・保健学科からのお知らせ



住民作成の身護団子見学



溶岩樹型取材



大和讃・おこもり堂の住民への取材

ガイド方への取材



「群大生が受け継ぐ天明3年浅間山大噴火と復興支援」

動画が完成！責任者：保健学研究科 内田陽子

みなさん、群馬県は災害が少ないと思っていませんか？
実は活火山に囲まれ、リスクは高いのです。天明3年浅間山大噴火は溶岩や火砕流、泥流により未曾有の被害が出ています。注目すべき点は土石なだれに埋まった鎌原村の生存者93名が土地を均等に分け、新しい家族をつくり、数々の苦難を乗り越え復興した点にあります。地元の語り部を担う方々は高齢化がすすんでいます。そこで、群大生が立ち上がり、取材を重ね、現在の語り部として動画を作成しました。

<動画構成>ダイジェスト版

動画1：全体のストーリー

動画2：鎌原を襲った土石なだれと泥流の大被害

動画3：復興プロセス1・住民からの学び

動画4：復興プロセス2：鎌原地区ウォーキング

動画5：鎌原かるた（解説なし版と解説版2種類）

ワークショップ2025.3.16でお披露目

2025年5月1日群馬県庁にて

PRESS RELEASE発表！

動画は住民への取材を重ね編集、「鎌原かるた」も作成。防災・復興の学習教材にも役立ちます。



群大病院の近くの岩神社の巨岩は赤城山ではなく浅間山から流れてきたものです。びっくり！

令和6年度地域貢献事業

群大生が受け継ぐ天明3年の浅間山大噴火と復興支援

災害にまつわる先人たちの知恵を動画に！



発掘現場の見学



史跡のお参り

住民の方からの学び



群大生が現地の取材等で動画を1-5を作成。

ぜひ、ご覧ください



群馬大学 ©内田陽子・辻村弘美
崎山恵里那・安倍おりえ・菅沼華海 駒井円香・川島花果
(大学生・学部生は2024年度在籍)

←R6地域貢献事業の動画はこちら



鎌原かるたも作成



必死の取材・編集

群馬大学医学部保健学科及び大学院保健学研究科では、社会の課題解決を目指して、研究、教育、地域保健活動、国際保健活動に積極的に取り組んでいます。これらの活動を進めるための組織として保健学研究科附属研究・教育センターが設置され、このセンター内には5つの推進室があります。今回はR6年度地域貢献事業・保健学科からの報告になります。

私たちの活動をご覧いただき、ご意見をお聞かせください。

アンケートへのご協力をお願いいたします。⇒

お問合せ先：保健学研究科長 齋藤貴之 (tsaitoh@gunma-u.ac.jp)

